

## 計装用プラグイン形変換器 *M-UNIT* シリーズ

<b>取扱説明書</b>	モールド形	形式
	<b>2線式ポテンシヨメータ変換器</b>	<b>PM2W</b>

### ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・変換器 .....1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

### ご注意事項

●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が  $-5 \sim +60^{\circ}\text{C}$  を超えるような場所、周囲湿度が  $30 \sim 90\% \text{ RH}$  を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

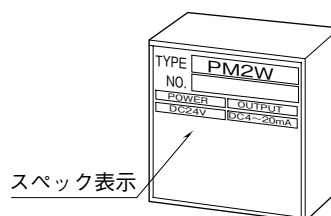
●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

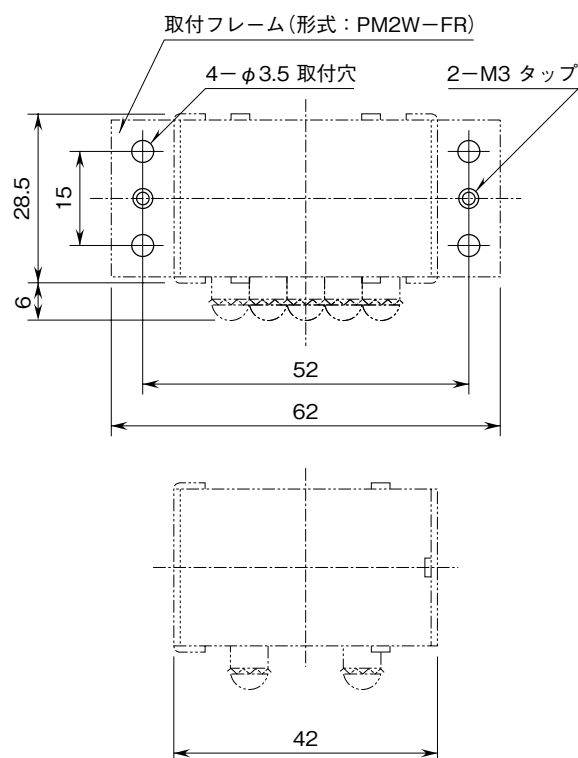
●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

### 各部の名称



### 取付寸法図 (単位: mm)



### 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意しております。併せてご利用下さい。

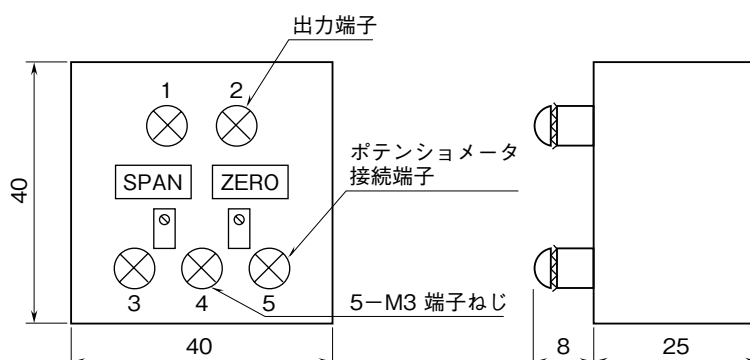
### 保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

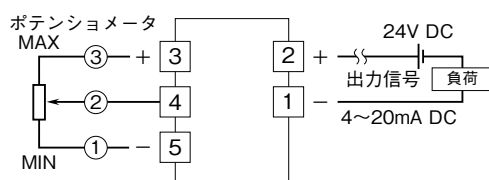
## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位 : mm)



### 端子接続図



## 配 線

### ■端子ねじ

締付トルク : 0.5 N・m

## 点 検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②入力信号は正常ですか。  
入力端子④+, ⑤-間に正常な電圧が現れているか電圧計で測定して下さい。  
入力ポテンシオメータが0%のときに0Vで、100%のときに入力端子③+, ⑤-間と同じ電圧になれば正常です。
- ③出力信号は正常ですか。  
供給電圧と許容負荷抵抗の関係は下記の通りです。  
許容負荷抵抗 (Ω) =  $\frac{\text{供給電圧 (V)} - 9 \text{ (V)}}{0.02 \text{ (A)}}$   
(導線抵抗も含む)

## 調 整

本器はポテンシオメータの全抵抗値で校正しています。ポテンシオメータを全抵抗で使用される場合、調整の必要はありません。

ポテンシオメータを全抵抗で使用されない場合や、定期校正時には下記の要領で調整して下さい。

### ■調整方法

校正の場合は本器の基準精度に対し、十分精度を有する信号源および測定器を使用し、電源投入後10分以上経過してから行って下さい。

- ①模擬入力信号を0%相当値に設定し、ZEROで出力を0%に合わせます。
- ②模擬入力信号を100%相当値に設定し、SPANで出力を100%に合わせます。
- ③再び、模擬入力信号を0%相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。
- ④ゼロ出力がずれているときは、①~③の操作を繰り返して下さい。

## 保 守

定期校正時は下記の要領で行って下さい。

### ■校 正

10分以上通電した後、入力信号を0、25、50、75、100%順で本器に与えます。このとき出力信号がそれぞれ0、25、50、75、100%であり、規定の精度定格範囲内であることを確認して下さい。出力信号が精度定格範囲から外れている場合は、調整の項目で指示した内容に従って調整して下さい。